



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、ディスクロージャー誌2009を作成いたしました。当社の業況、事業の概況などについて、ご紹介させていただきます。

2008年度は、口座数198万口座、預金残高4,349億円、ネット決済件数は8,549万件、当期純利益7億59百万円となり、黒字を計上いたしました。当社が順調に成長しておりますのも、ひとえに日ごろよりお取引をいただいている皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

2008年度は、9月に米国リーマンブラザーズ証券が破綻するなど米国での金融危機から世界同時株安に発展し、わが国でも未曾有の金融混乱に陥り、景気が急速に悪化しました。当社も少なからず影響を受けましたが、従来より、国債など信用度の高い有価証券での運用を行っており、このような景況下でも黒字を計上することができました。お客さまの大切な資産をお預かりする銀行として、今後も健全・堅実な経営に努めてまいります。

商品・サービスにつきましては、2008年6月に「JNB-toto」としてスポーツ振興くじ(toto)の販売を開始、7月に「JNB投資信託」として投資信託の窓販を開始いたしました。「JNB投資信託」は2009年3月までに98本まで取り扱い本数を拡充いたしました。8月にはヤフー株式会社との業務提携の一環として、「JNB電子マネー」をYahoo!オークション決済に導入いたしました。また、既存商品の見直しも行っており、10月にJNB-FX(外国為替保証金取引)の取引通貨ペアを8通貨ペアから12通貨ペアに拡大いたしました。さらに、セキュリティ強化策の一つとして、ログインID機能を追加するなど、より便利に安心してお使いいただけるようにサービスを充実させてまいりました。

創業9周年を迎える2009年度は、経営環境の変化に対応し、さらなる成長を遂げるステージと位置づけ、健全経営を維持することはもちろんのこと、安全・安心・便利なインターネット金融サービスを提供できるよう取り組んでまいります。

皆さまには引き続きジャパンネット銀行をご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

2009年7月

代表取締役社長 村松 直人